

質問に対する回答書

業務名: 栗東市親子関係形成支援事業業務委託

No.	質問事項	質問事項	回答内容
1	仕様書6 実施場所について	事業の実態形態として、完全オンライン方式での運用でも良いか。	参加者と講師が同じ会場に集まり、参加者同士のグループワークが可能となる対面式でのご提案をお願いします。
2	仕様書5 実施方法(4) 関連	本事業の対象児童については小学生を主たる対象と理解しておりますが、中学生～高校生も想定されていますか。	令和6年度から事業を実施しており、令和6年度は乳幼児期の子どもがいる家庭が対象となりました。事業提案の中で対象年齢については検討させていただきます。
3	仕様書5 実施方法(6)	支援プログラムの形式について「5～8回の回数形式による実施」を別の形式に代替することは可能ですか。	質問1で回答している通り、対面式で概ね5回から8回のプログラムのご提案をお願いします。
4	仕様書5 実施方法(7)	オンライン形式でプログラムを実施する場合に、未就園児の預かり対応について教えてください。	本事業は対面での実施を想定しており、保護者が受講に集中できる環境をつくるため、託児希望があれば預かり保育の実施をお願いします。
5	仕様書5 実施方法(8)	過去の実施において、「アセスメントが必要とされた児童」は1実施あたり平均何名程度いたかを参考までに教えてください。	仕様書5-(8)には学齢期以降の児童を養育する家庭を対象として必要に応じて当該児童に対してアセスメントを行うことと記載しております。本事業は令和6年度から実施しており、4家庭へのアセスメントを実施しました。